

# 隨泉寺寺報

平成 25 年 (2013 年) 6 月号 第 5 1 4 号

TEL 082-892-0217 <http://www.zuisenji.com/>

浄土真宗本願寺派 高峯山隨泉寺

前期永代経法要

講師 朝枝暁範師

講題 『いのちのくもり』

■永代経法要 ～縁のある人々のご恩を偲ぶ法要～

歩んだ道をふり返って確認 だいじょうぶ だいじょうぶ  
だってあなたに会えたもの いままでの全てに ありがとう

不思議な縁で親子兄弟、夫婦となりました。お育てをいただいたご恩、教えていただいたご恩、そのご恩を永代忘れません。自分の人生を振り返りようこそ、ようこそ、出会うことが出来ました。

永代経法要とは、亡き方がたの往かれたお浄土に思いを馳せ、阿弥陀如来のお徳を讃えるとともに、今を生きる私たち一人ひとりの「いのち」のあり方を問い直す機縁とさせていただきます。法要であります。

公私何かとご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、どうぞ お参りください。

## 6月の法座予定

- 6月 2日 (日) …………… 本部役員会
- 6月 9日 (日) …………… 掃除 井原
- 6月20日 (木) 昼席午後1時より …………… 前期永代経法要
- 6月21日 (金) 朝席午前10時より …………… 婦人部会員物故者追悼法要
- 6月21日 (金) 朝席終了後より …………… 婦人部総会
- 6月21日 (金) 昼席午後1時より …………… 前期永代経法要
- 6月27日 (木) 午後1時より …………… いのちを見つめる研修会 (広島 院)
- 7月 2日 (火) 午後5時より …………… 門信徒会本部役員会



## ☆ 隨泉寺門信徒会婦人部総会 6月21日

6月21日朝席終了後、隨泉寺門信徒会婦人部の総会を開催します。例年4月の永代経法座の朝席後開催していましたが、今年は庫裏の改修工事のため、2ヶ月遅れですが、総会を開催します。平成24年度の行事報告と決算並びに平成25年度の行事予定・予算等を審議していただきます。また21日の朝席は昨年2月から今月までの物故会員の追悼法要を勤めます。毎年2月の仏婦講座のときに勤めていましたが、工事のため、仏婦講座が開催できなかったため、今回勤めさせていただきます。



今年17名の会員の方がお浄土に還られました。戦前、戦中、戦後を じて激動の時代を生き抜いて、ものの豊かな、平和な時代を築いてくださいました方々、また少し早すぎる方々、それぞれ尊い教えを身をもってお示しくさせていただきました。また平原 千鶴子さんは、隨泉寺修徳仏教婦人会の会長を長年務めていただきました。お盆の前ぐらまで法座には必ずお参りを頂き、熱心に聴聞を重ねておられました。

それぞれ仏教婦人活動にご尽力いただきました。生前を偲びながら大切に勤めさせていただきます。

また平原 千鶴子さんは、隨泉寺修徳仏教婦人会の会長を長年務めていただきました。お盆の前ぐらまで法座には必ずお参りを頂き、熱心に聴聞を重ねておられました。



それぞれ仏教婦人活動にご尽力いただきました。生前を偲びながら大切に勤めさせていただきます。

## ☆物故会員追悼法要 6月21日朝席 (午前10時より)

物故会員氏名

- |            |      |             |      |
|------------|------|-------------|------|
| 1. 前座 光子   | 90歳  | 平成24年2月13日  | 平原上1 |
| 2. 河内 カツミ  | 97歳  | 平成24年2月15日  | 平原上1 |
| 3. 土本 澄子   | 87歳  | 平成24年3月9日   | 桑原   |
| 4. 坪田 ツ子コ  | 98歳  | 平成24年3月23日  | 井原   |
| 5. 鈴木 郁子   | 83歳  | 平成24年4月3日   | 長者原西 |
| 6. 平原 秀子   | 89歳  | 平成24年4月6日   | 廿日市  |
| 7. 上本 五月   | 87歳  | 平成24年4月8日   | 井原   |
| 8. 上松 憲枝   | 45歳  | 平成24年5月7日   | 鴨の巣  |
| 9. 小田 ヨシ子  | 90歳  | 平成24年7月10日  | 荒野   |
| 10. 佐々木 和子 | 78歳  | 平成24年7月15日  | 荒野   |
| 11. 中本 ヨシコ | 100歳 | 平成24年9月23日  | 中山   |
| 12. 原 京子   | 58歳  | 平成24年10月9日  | 福山   |
| 13. 奥田 浪子  | 87歳  | 平成24年10月31日 | 鴨の巣  |
| 14. 平原 千鶴子 | 92歳  | 平成24年12月4日  | 平原東  |
| 15. 林 倭文子  | 89歳  | 平成25年1月28日  | 平原上1 |
| 16. 倉田 良枝  | 69歳  | 平成25年1月31日  | 鴨の巣  |
| 17. 今岡 妙子  | 83歳  | 平成25年2月13日  | 桑原   |

以上17名の会員の方が還浄されました。

6月

「御仏をよぶわが声は 御仏のわれをよびます

御声なりけり」 甲斐和里子

ただいま、みなさんとご一緒に、南無阿弥陀仏とお念仏申しました。お寺やお仏壇の前では、声に出せるけれども、その他の場所ではどうでしょうか。恥ずかしいという人も少なくないでしょう。

【南無阿弥陀仏】はどのような意味でしょうか。もとはインドの挨拶の言葉ですから、「阿弥陀如来さま、おはようございます、こんにちは」という意味があります。さらに、「阿弥陀如来さま、お任せします、ありがとうございます、」という意味があります。親鸞聖人のみ教えによると、私たちが、お念仏申す前に、阿弥陀如来さまが、私を喚んでいて下さることがわかります。

阿弥陀如来さまは私たちに、「大事なことを忘れないでほしい」と願い、「一人ひとり取り替えることの出来ない大切ないのちを恵まれていること、人間だけでなく、動物も植物もみな、大切ないのちを恵まれていることを忘れないで、お互いに支えあい、助け合って生きてほしい」と願っていらっしゃいます。

南無阿弥陀仏とお念仏申すとき、阿弥陀如来さまのお心を思い起こしましょう。  
浄土真宗本願寺派門主 大谷光真著「あけぼのすぎ」――浄土真宗一口法話――

☆教えたくなる仏教トリビア --- 暮らしの中の仏教語豆辞典 ---

大丈夫 [だいじょうぶ]

大丈夫 [だいじょうぶ] …「間違いない」から大丈夫「あの人にまかせておけば大丈夫です。心配ありませんよ」というように、大丈夫とは、間違いない、あぶなげない、非常にしっかりしている様子を意味しています。もともと、大丈夫は人のことを指しています。丈夫、つまり、ますらお、男子をほめていう言葉ですから、偉大な人、りっぱな人、しっかりした人のことをいいました。

この言葉が仏教に取り入れられました。

「仏」を意味する十種の呼び名（仏の十号）の中に、「調御丈夫（じょうごじょうぶ）」というのがあり、また、『華嚴経（けごんきょう）』に、「もし諸の菩薩（ぼさつ）この法に安住すれば即ち大丈夫の名号（みょうごう）を得ん」とあります。

このような人は、たよりがいがあり、間違いもないところから、いまのように用いられるようになったのですね。

しかし、ほんとうの意味で大丈夫なのは、やっぱり仏さまですね。



庫裏の増改築の工事が終了しました。

昨年の6月以来工事にかかっていた庫裏の増改築事業が、概ね終了いたしました。立派になった庫裏をこれからどう活用して行くかが、これからの随泉寺の課題です。

昨年の夏、工事は始まりました。客殿新築・庫裏増改築工事は、まず境内の倉庫の解体、客殿の造成、新築工事を第1期工事としてスタートしました。そして、庫裏の増築工事を第2期工事。そして従来の庫裏の改築工事が第3期工事として計画しました。

第1期工事は上棟後も順調に進み、屋根のかわら葺き、内部の造作や左官工事、外部の縁廻りの順に工事を行い、去年の10月末に完成しました。その後、第2期工事である庫裏新築工事を行い、1月末に第3期工事に着手しました。

客殿・庫裏新築工事は一時的な住宅新築工事と大差はなく、基礎工事、建て方、上棟と進みます。庫裏の新築部分は、屋根は日本瓦葺きで、従来の庫裏との接続も、大工さんは大変ご苦労をいただきましたが、無事納まり一安心。そして、予定は3月末ということでしたが、2ヶ月遅れの5月11日に一応の完成ということになりました。

計画から早4年、長いようで短いような歳月。各地区の門信徒の皆さんに集まってもらい、役員さんと説明会を開いたのが、ついこの間のことにも思えます。たくさんの方の紆余曲折もありましたが、思い通りのものができ、感慨もひとしおです。役員の皆様方、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

『そのうち』 相田みつを

そのうちお金がたまったら  
そのうち子供から手をはなれたら  
そのうち時間のゆとりができれば  
できない理由をくりかえしているうちに  
空しい人生の幕がおおりて  
そのうち そのうち 日が暮れる  
そのうち家でも建てたら  
そのうち仕事が落ち着いたら  
そのうち…そのうち…そのうち…と  
結局は 何もやらなかった  
頭の上に 淋しい墓標が立つ  
今きたこの道 帰れない



大雨が降ると雨漏りしていましたが、もう心配ありません。「そのうち・・・でほっといたら雨漏りするやろ！」と水漏れに教えられました。何事も、そのうち・・・そのうち・・・ではだめですね。